

デジタルメディア空間と 情動研究会

(代表: 浦野智佳、教員責任者: MARTIN ROTH)

1、概要

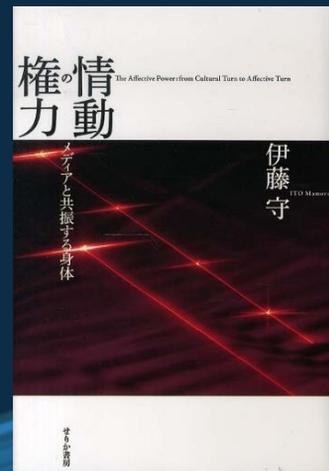
- デジタルメディア空間で展開される人々の情動的な営みをベースに、それらがどのような特異性を成しているか、そしてそれらの営みがどのようにデジタル空間上でなされているかを研究・調査する。
- 加えて、「デジタルメディア」や「情動」というキーワードで専門的に研究をする研究者を外部から招聘し、講義＋ディスカッションを行うことによって、本プロジェクトの成果をより外部に発信するものへとしていくことを検討している。

2、研究計画

- 伊藤守氏(早稲田大学教育・総合科学学術員教授)の招聘を予定
(『情動の権カーメディアと共振する身体』せりか書房、2015年 などを執筆)

→それにあたって、以下のようにプロジェクトを進行予定

- 7月 ...プロジェクト全体の枠組みを作成、計画方針の決定
- 8月-10月 ...氏が執筆された主要文献・論文を、研究会メンバー内で輪読連絡を取り、研究会概要をお伝えの上日程を調整する
- 11月...翌月開催の研究会に向けた具体的日程の確定、及び各位への広報
- 12月...氏を迎えた形で、デジタルメディアと情動をめぐる研究会を開催
- 1月以降...研究会の結果をもとに、外部発信を視野に含めた研究成果発信、および院生プロジェクトの最終報告書作成



3、研究成果報告・発表

- 12月に開催される研究会は、何らかの形で外部発信が可能な形態にする予定(協議の上、可能なら公開研究会とする)
- 成果報告は学術論文や研究ノートをはじめ、映像作品などの形で外部に発信することも検討している

研究会リンク: <https://www.r-gscefs.jp/?p=12928>

代表連絡先: gr0476ie@ed.ritsumei.ac.jp

